

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 臨床検査科 松本 由美

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床検査科 松本 由美

蛋白質を細かく分けて調べる検査で
M 蛋白（異常な蛋白質）が出ていると言われた方を対象とした
多発性骨髄腫進展リスクに関する研究

1.研究の対象

2003年8月から2013年5月に蛋白質を細かく分けて調べる検査でM蛋白（異常な蛋白質）が出た方

2.研究の目的・方法

治療の必要のない意義不明の単クローン性ガンマグロブリン血症（MGUS）から血液がんの一種の多発性骨髄腫へ病気が進む方とそのまま病気が進まない方の違いが最初の段階であるのかを確認するための調査です。なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2018年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 臨床検査結果（免疫電気泳動、白血球数、赤血球数など）、
性別、生年月日、等

4.研究組織

聖路加国際病院 臨床検査科 松本由美

〒104-44 東京都中央区明石町9-1 TEL:03-3541-5151